

# たんぽぽ教室だより

令和3年度7月号



暑さに負けず！



雨に打たれる紫陽花の花がとても鮮やかです。梅雨に入り、約2週間。雨の合間を縫って、外遊びする元気な子供たちです。

さて、7月は楽しみな夏休みが始まります。大人も子供も楽しい計画に、今から何となくわくわくしています。制約の多い日が続きますが、ぜひ、楽しく有意義に過ごしてください。

## 7月の行事予定

- 1日（木）修学旅行児童引率
- ～2日（金）出張のため休室
- 8日（木）委員会
- 15日（木）クラブ
- 19日（月）スクールカウンセラー来校
- 20日（火）全校集会
- 21日（水）～30日（金）個人懇談

※今年度も、クラスの個人懇談に合わせて、担任・保護者・たんぽぽ教室担当の3人で懇談を行いたいと思います。日程はクラスの予定表になりますので、よろしくをお願いします。





# たんぽぽの子どもたち



「たんぽぽの先生！」にこにこしながら声をかけてくれるAさん。「たんぽぽの先生は何先生？」と聞くと、「……。」

たんぽぽの子供たちには、人や物の名前を覚えることが苦手な子が多いようです。出授業の先生とよく話すけれど、名前は分からない。毎日一緒に登校している班長さんは、何ていう人だろう。レタス、キャベツ、白菜…よく見るけれど、どれが何だか分からない。「テレビを動かすやつ」を取ってほしいけど、何ていうの？…などなど。

名前を覚えるのに時間がかかる子には、意識して名前を添えてやるとよいようです。「〇〇先生はね、…」と話すときに自分の名前を言ったり、「この白菜、おいしいね。」と指し示したりすることで、繰り返し耳に入ります。また、時にはクイズにしてみるのもいいですね。

名前を知ること、人とのつながりが強まったり、話がよくなるようになってきたりすることでしょう。

「たんぽぽの先生」も名前でも呼んでもらえるとうれしいですね。



## たんぽぽ教室の「お楽しみ」

たんぽぽ教室では、連絡ノートに学習の流れを示しています。まず、「めあて」を立てていくつかの学習内容をこなし、「ふりかえり」や「わかったこと」を自分の言葉で書きます。そうすることで、どこまでがんばればよいか何を学んだかが分かり、より主体的に学習することができます。

学習の最後には「お楽しみ」の時間を設けています。ボードゲームをしたり、体を動かしたり、その子の好きな遊びを自分で選びます。大人だって苦手なことに取り組むためには、ごほうびが待っていると意欲的になれるもの。集中力を高めるためにも、「ほら、お楽しみの時間がいっぱいとれるように、練習しちゃおう」の声かけが有効です。

「ああ、楽しかった！」とすっきり笑顔で帰って行く子供たち。学習自体が楽しくなる工夫ももちろんしていますが、「お楽しみ」は、やはり大切な時間となっています。